

令和7年度 こどもの予防接種 ※裏面もご覧ください。

対象疾病	回数		接種対象者	予診票送付時期(通知時期)	標準的な接種期間	接種間隔	実施場所
B型肝炎	初回(2回)		1歳に至るまで	生後2か月	2か月から9か月に至るまで	27日以上	指定医療機関
	追加(1回)					1回目の接種から139日以上	
ロタウイルス感染症	ロタリックス(2回)		生後6週0日後から24週0日後まで		初回:2か月から出生14週6日後まで	27日以上の間隔をあけて2回	
	ロタテック(3回)		生後6週0日後から32週0日後まで			27日以上の間隔をあけて3回	
小児の肺炎球菌感染症	標準4回		生後2か月から5歳に至るまで		初回:2か月から7か月に至るまで	標準4回 ※接種開始時期により異なります。裏面もご覧ください。	
5種混合 (ジフテリア 破傷風 百日せき 不活化ポリオ Hib感染症)	初回(3回)		生後2か月から7歳6か月に至るまで	初回:2ヶ月から7か月に至るまで開始、 20日から56日までの間隔をあける	20日以上の間隔をあけて3回		
	追加(1回)			追加:初回接種終了後から6か月から 18か月までの間隔をあける	初回接種から6カ月以上あけて1回		
BCG	1回		1歳に至るまで		5か月から8か月に達するまで	1回	健康センター (月2回)
麻しん風しん混合	1期(1回)		生後12か月から24か月に至るまで	満1歳の誕生日		1回	指定医療機関
	2期(1回)		小学校就学前の1年間	就学1年前の4月		1回	
水痘	初回(1回)		生後12か月から36か月に至るまで	満1歳の誕生日	12か月から15か月に達するまで	生後12か月以上に1回目	
	追加(1回)				1回目接種後6か月から12か月までの 間隔をあける	初回接種から3か月以上あけて2回目	
日本脳炎	1期	初回(2回)	生後6か月から7歳6か月に至るまで	満3歳の誕生日 ※平成19年4月1日以前に生まれた方で、 接種を希望の方には予診票を交付 (20歳未満まで)	1期初回:3歳から4歳に達するまで	6日以上(標準は6日から28日まで)の間隔をあけて2回目	
		追加(1回)			1期追加:4歳から5歳に達するまで	初回終了から6カ月以上(標準はおおむね1年経過後)に1回	
	2期(1回)		9歳以上13歳未満	満9歳の誕生日 ※平成19年4月1日以前に生まれた方で、 接種を希望の方には予診票を交付 (20歳未満まで)	9歳から10歳に達するまで	1回	
ジフテリア・破傷風	2期(1回)		11歳以上13歳未満	小学6年生の4月	11歳から12歳に達するまで	1回	
ヒトパピローマウイルス 感染症 (子宮頸がん 予防ワクチン)	サーバリックス (2価)(3回)		小学6年生から高校1年生相当の 年齢の女性	小学6年生の4月	中学1年生相当	1回目の接種から1か月の間隔をあけて2回目 1回目の接種から6か月の間隔をあけて3回目(計3回) ※ただし、上記間隔で接種できない場合、1回目の接種から1か月以上 の間隔をあけて2回目、1回目の接種から5か月以上、かつ2回目 から2か月半以上あけて3回目	
	ガーダシル (4価)(3回)				中学1年生相当	1回目の接種から2か月の間隔をあけて2回目 1回目の接種から6か月の間隔をあけて3回目(計3回) ※ただし、上記間隔で接種できない場合、1回目の接種から1か月以上 の間隔をあけて2回目、2回目から3か月以上の間隔をあけて3回 目	
	シルガード9 (9価)(2回)		小学6年生から高校1年生相当の 年齢の女性で1回目の接種が15歳に至る までの場合		中学1年生相当 (1回目の接種が小学6年生から 15歳に至るまで)	1回目の接種から6か月の間隔をあけて2回目(計2回) ※ただし、上記間隔で接種できない場合、1回目の接種から5か月以上 の間隔をあけて2回目 ※1回目と2回目の接種間隔が5か月未満の場合は計3回	
	シルガード9 (9価)(3回)		小学6年生から高校1年生相当の 年齢の女性で1回目の接種が15歳以上の 場合		中学1年生相当	1回目の接種から2か月の間隔をあけて2回目 1回目の接種から6か月の間隔をあけて3回目(計3回) ※ただし、上記間隔で接種できない場合、1回目の接種から1か月以上 の間隔をあけて2回目、2回目から3か月以上の間隔をあけて3回 目	

定期予防接種予診票 交付手続きについて

(転入された方・紛失された方)

定期予防接種予診票は、接種対象年齢になったお子様に、表面のスケジュールに沿って一度だけ送付しております。

転入や紛失により、予診票が必要な方には、予診票の発行の受付をしております。下記の方法で健康推進課に申請してください。

①インターネット

ロゴフォームから申込みができます。

確認後、1週間程度で予診票を郵送いたします。

(<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/085/085402.html>)

インターネット申請ロゴフォーム



②こだっこアプリ

「こだっこアプリ～小平市 予防接種&子育て応援ナビ～」で申請できます。

詳しくは下記ホームページをご確認ください。確認後、1週間程度で予診票を郵送いたします。

(<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/082/082914.html>)

こだっこアプリ
～小平市 予防接種&子育て応援ナビ～



③窓口

「母子健康手帳」を持参して 健康推進課(健康センター1F)の窓口にお越し下さい。その場で確認し、予診票をお渡しいたします。

(受付時間:午前8時30分～午後5時)

④電話

「母子健康手帳」を手元に用意して 健康推進課までお電話下さい。

確認後、1週間程度で予診票を郵送いたします。

(受付時間:午前8時30分～午後5時)

小児の肺炎球菌感染症の接種間隔と回数

接種開始時期	回数	接種間隔
2か月～7か月に至るまで ※標準的な接種年齢	4回	初回接種:標準的には生後12か月までに、27日間以上の間隔をあけて3回 追加接種:生後12月以降に、生後12～15か月に至るまでの間を標準的な接種期間として、3回目の接種から60日以上の間隔をおいて1回 ※初回2回目及び3回目の接種は、生後24か月に至るまで、それを越えた場合は行わない(追加接種は実施可能)。 ※初回2回目の接種が生後12か月を超えた場合、初回3回目の接種は行わない(追加接種は実施可能)。
7か月～12か月に至るまで	3回	初回接種:標準的には生後12か月までに27日間以上の間隔をあけて2回 追加接種:生後12月以降に、2回目の接種から60日以上の間隔をおいて1回接種。 ※ただし、初回2回目の接種は、生後24か月に至るまでに接種し、それを越えた場合は行わない(追加接種は実施可能)。
12か月～24か月に至るまで	2回	60日間以上の間隔をあける
接種開始が24か月～60か月に至るまで	1回	

○予防接種の接種年齢、接種間隔について○

・「至るまで」とは、例えば「7歳6か月に至るまで」の場合、7歳6か月になる日の前日まで接種ができます。

・「未滿」とは、例えば「13歳未滿まで」の場合、13歳のお誕生日の前日まで接種ができます。

・「20日から56日の間隔をあける」とは、例えば火曜日に接種した場合3週間後の火曜日から8週間後の水曜日までです。

・麻しん風しん混合第2期の小学校就学前の1年間とは、小学校入学1年前の4月1日から3月31日までです。

※ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防ワクチン)キャッチアップ接種・BCG個別接種・不活化ポリオ・3種混合・4種混合・Hib感染症の接種を希望の際は、お問い合わせください。

※接種期間等については変更となる場合があります。市報「こだいら」や市ホームページで確認してください。

○小平市ホームページ○

小平市ホームページでも、予防接種についてご案内しております。

実施場所や各予防接種の説明書についてはこちらをご覧ください。

(<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/026/026942.html>)

小平市ホームページ
「こどもの予防接種」



【問合せ】

〒187-0043 小平市学園東町1-19-12 小平市健康センター1階

小平市 健康福祉部 健康推進課 予防接種担当

TEL :042(346)3700

E-mail:vaccination@city.kodaira.lg.jp